陳情

「地球社会建設決議に関する陳情」が提出され、所管の常任委員会で検討を行いました。

議決

赤佐古町6号線及び赤佐古町7号線を市道として認定する議決議案を都市環境委員会で審査を行い、本会議において可決しました。

補正予算

約12億800万円を追加する平成26年度の一般会計補正予算を可決したほか、3件の特別会計・企業会計の補正予算を可決しました。

一般会計補正予算について、総務文教委員会では、今年度中に整備予定であった280メガヘルツ（MHz）帯を利用したデジタル防災行政同報系無線整備事業における工事の請負業者の決定に期間を要し、今年度中に事業完了が見込めないため、事業費を次年度に繰り越すことについて審査を行いました。審査では、今後の本事業の進め方について質問し、理事者からは、280MHz帯のライセンスを有している企業の財務状況が5期連続の赤字であり、永続的に利用できない可能性があるという外部からの指摘に関する疑義を払拭するために、調査結果を取りまとめ、専門家等の第三者の客観的な意見を聴取した上で判断することになるが、平成27年6月が工事請負契約締結の最終期限と考えていることから、できるだけ早い時期に契約を締結し、平成28年3月までには完了させたいとの答弁がありました。

また、委員会におきましては、280MHz帯の電波の浸透性などはこれまでの理事者の説明から評価している。今後、本事業の方向性を判断するにあたっては、このことを踏まえた上で、慎重に検討するよう要望しました。

経済厚生委員会では、bjリーグに参入するプロバスケットボール球団を活用した「健康スポーツまちづくり」を実現するために必要なスポーツタウンマネージャー及びスポーツ指導員の育成を行う緊急雇用創設事業について審査を行いました。審査では、スポーツ指導員の育成を行う企業についての質問し、理事者からは、総合スポーツサービス企業をアルカディア大村内に誘致する。誘致後は、県内で、特に子供を対象としたスポーツスクールが展開されるとの答弁がありました。

モーターボート競走事業会計について、都市環境委員会では、新スタンド棟の建設に伴う投票・映像装置などの建設改良費の増額等について審査を行いました。審査では、新競艇場の建て替えの進捗状況について質問し、理事者からは、建築工事は順調に進んでおり、進捗率は75％であるとの答弁がありました。

大村ボートレース場新スタンド棟の現地調査を行う都市環境委員会

◆主な補正予算の事業

◇ねんりんピック推進事業…372万円
平成28年度に長崎県で開催される全国健康福祉まつり（通称：ねんりんピック）に向けて、ねんりんピック推進室の設置とプレ大会開催の準備。

◇農業委員会活動費…389万9,000円
誰もが農地情報を利用できるように、農地台帳システムを農地情報公開システムに改修。

◇スポーツタウンマネージャー育成プログラム事業
健康まちづくりスポーツ指導員キャリア形成事業…412万7,000円
長崎県の緊急雇用創出事業を活用し、健康スポーツまちづくりを実現するために必要な人材の育成。

◇新「大村市立図書館」建設事業…3,632万7,000円
県立・大村市立一体型図書館の建設に必要な基本設計・実施設計を実施。